

生駒市総合計画 団体ヒアリング 実施報告②

01 開催概要

第6次生駒市総合計画第2期基本計画の策定に向けて、市内で活動を行う市民団体から、まちづくりに関する意見を聴取し、各施策シート作成時に反映することを目的として、ヒアリングを実施した。

▼当日（7月20日）の様子



日 時：2023年7月20日（木）
10:00～11:30
会 場：コミュニティセンター401
参加者数：3団体（6名）
参加団体（五十音順）：
・いこまち宣伝部
・自治連合会（南・東地区）
・民生児童委員連合会

03 個別ヒアリング

個別ヒアリングによる各団体の意見をまとめると、下記の通りである。（意見の一部を抜粋）

団体名 (五十音順)	主な意見 (抜粋)	施策への示唆
いこまち宣伝部	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化や少子化が進む中で、多世代が交流し、相互に助け合える関係を築けるまちにすることが大切。 ・このまちで育った子どもたちが、一度外に出ても、またここで暮らしたいと思って帰って来てくれることが大切。 ・文化的・伝統的な行事等の記録・保全が必要。 ・「暮らす」と「働く」を切り離して作られたニュータウンをつなぎ直し、新しい（＝先進的な）まちにしたい。 ・住民に、どう積極的に社会課題に関わってもらうかが課題。 ・地元愛が強い。発信力や行動力を活かして地域の魅力を発信。 ・地域情報の発信元になるような場所（拠点）が必要。 ・魅力的な働く場所（働き方）と、魅力的な公教育が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策3（子ども・子育て支援） ・施策4（学校教育） ・施策Ⅲ（広報公聴・シティープロモーション）
自治連合会 (南・東地区)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の絆が強く、情報が共有されるまちづくり。特に、若い世代が中心になることが大切。 ・生駒市のビッグシンボル（旗印）を創出することが大切。 ・地域を構成する全ての団体がまとまる体制づくりが必要。 ・若年層の自治会加入率の低下が課題。 ・誰もが自治会長を担える仕組みづくりが重要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策1（市民自治・学び） ・施策Ⅱ（市民協働・公民連携）
民生児童委員連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員だけではなく、一般市民も、自治会と連携が必要。 ・交流を進め、さらに太いパイプになるよう活動することが必要。 ・参加しづらいと感じている人が気軽に参加できるきっかけをつくりたい。特に若い世代の人々が気軽に参加できる仕事・イベントを企画することが大切。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施策1（市民自治・学び） ・施策6（地域福祉）

02 当日の進行（プログラム）

下記の通り、大きく2つのブロックに分けてヒアリングを行った。

▼それぞれのできる・やりたい・やってほしいを掲出



1. 個別ヒアリング

事前に提出いただいた質問票への回答に基づき、各団体の活動内容に加えて、めざすまちの姿・今後10年で行いたい取組、課題等についてヒアリングを行った。

2. 全体ワークショップ

参加者が全員でお互いの活動内容を紹介した後、それぞれの「できる」「やりたい」「やってほしい」を共有し、今後の取組のヒントとするワークを実施した。

04 全体ワークショップ（できる・やりたい・やってほしい）

自分ができる（できそうな）こと（個人・団体の得意、ネットワーク、場所の提供等）、やりたいこと（一人ではできないが、誰かと一緒にやりたい）、誰かにやってほしいこと（自分ではできないが誰かにやってほしいこと）を出し合って共有した。

各参加者の意見と今後の取組のヒントになりそうなアイデアは下記の通りである。

自分ができる（できそうな）こと	やりたいこと	誰かにやってほしいこと
<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なPC作業なら手伝える ・宣伝部員はSNS発信が得意 ・文章が書ける（ライター） ・ゆるいイラストが描ける ・写真を撮ることができる ・人と人との縁をつなげる役ができる ・公園などを使って外遊びができる ・地域の課題について、自分たちで取り組むことができる ・関連団体・職員と調整できる 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラを持ってまち歩きしたい ・どの世代も気軽に参加出来るような行事がしたい ・地域の産業（農・工・商）と子どもたちを繋げたい ・公立小学校のモデル校化（小規模特認校）を促進したい ・公教育に魅力あるカリキュラムを増やしたい ・“生駒市と言えば〇〇”を創出等 	<ul style="list-style-type: none"> ・オフィスなどの整備（働く姿を子どもたちに見せられるようにしたい） ・毎日行ける安価なコーヒー店がほしい ・NPO、ボランティア団体の活性化、若年層と取り組みたい ・行事イベントの【超】見える化 ・子どもが安全に遊べる場所をつくってほしい ・色んな人の意見や経験を聞ける場がほしい（文化・音楽） 等

【取組のヒントになるアイデア】

- ◎ 「できること」の組み合わせで「やってほしいこと」をサポート
⇒縁を繋げる/力になれるような職員紹介/関連団体との調整等を通じて、安心・安全なまちづくり
⇒地域の集う場（拠点）を活かした地域の人が集まれる場所づくり
- ◎ 「やりたいこと」の組み合わせで「やってほしいこと」を実現
⇒気軽に交流できる機会（まち歩き等）を楽しめることに「乗っかりたい」人が連携して実現
⇒子ども同士で行ける場所を、小学校や地域の産業とつなげることで創出